

東日本大震災の被災地歩掛補正（森林整備保全事業）

補 正 後 被災地で適用する森林整備保全事業標準歩掛 森林整備保全事業標準歩掛	現 行 森林整備保全事業標準歩掛の制定について（平成 11 年 4 月 1 日付け 11 林野計第 133 号林野庁長官通知） 森林整備保全事業標準歩掛																																													
第 1 編 共通工 1－4 機械土工（土砂） 3 施工歩掛 （2） バックホウ掘削積込（土砂） ③ 1 サイクル当たりの所要時間（C m） <u>ア 掘削積込</u> <table><tr><td></td><td colspan="4">(sec)</td></tr><tr><td>旋回角度</td><td>45°</td><td>90°</td><td>135°</td><td>180°</td></tr><tr><td>バックホウ</td><td><u>35.0</u></td><td><u>37.5</u></td><td><u>40.0</u></td><td><u>43.8</u></td></tr></table> （注）通常の積算では、掘削は 90°、掘削積込では 180° 旋回を標準とする。 <u>イ 床堀</u> <table><tr><td></td><td colspan="4">(sec)</td></tr><tr><td>旋回角度</td><td><u>45°</u></td><td><u>90°</u></td><td><u>135°</u></td><td><u>180°</u></td></tr><tr><td>バックホウ</td><td><u>28</u></td><td><u>30</u></td><td><u>32</u></td><td><u>35</u></td></tr></table> <u>（注）通常の積算では、掘削は 90°、掘削積込では 180° 旋回を標準とする。</u> 1－9 ホイールローダ掘削積込 2 ロードの作業能力 （1） [略] （2） サイクルタイム（C m） 土質にかかわらず（クローラローダ）・・・C m＝ <u>58</u> sec 土質にかかわらず（ホイールローダ）・・・C m＝ <u>50</u> sec C m = (mℓ + t 1 + t 2) / <u>0.8</u> （3） [略]		(sec)				旋回角度	45°	90°	135°	180°	バックホウ	<u>35.0</u>	<u>37.5</u>	<u>40.0</u>	<u>43.8</u>		(sec)				旋回角度	<u>45°</u>	<u>90°</u>	<u>135°</u>	<u>180°</u>	バックホウ	<u>28</u>	<u>30</u>	<u>32</u>	<u>35</u>	第 1 編 共通工 1－4 機械土工（土砂） 3 施工歩掛 （2） バックホウ掘削積込（土砂） ③ 1 サイクル当たりの所要時間（C m） <table><tr><td></td><td colspan="4">(sec)</td></tr><tr><td>旋回角度</td><td>45°</td><td>90°</td><td>135°</td><td>180°</td></tr><tr><td>バックホウ</td><td><u>28</u></td><td><u>30</u></td><td><u>32</u></td><td><u>35</u></td></tr></table> （注）通常の積算では、掘削は 90°、掘削積込では 180° 旋回を標準とする。 （新設） 1－9 ホイールローダ掘削積込 2 ロードの作業能力 （1） [略] （2） サイクルタイム（C m） 土質にかかわらず（クローラローダ）・・・C m＝ <u>46</u> sec 土質にかかわらず（ホイールローダ）・・・C m＝ <u>40</u> sec C m = mℓ + t 1 + t 2 （3） [略]		(sec)				旋回角度	45°	90°	135°	180°	バックホウ	<u>28</u>	<u>30</u>	<u>32</u>	<u>35</u>
	(sec)																																													
旋回角度	45°	90°	135°	180°																																										
バックホウ	<u>35.0</u>	<u>37.5</u>	<u>40.0</u>	<u>43.8</u>																																										
	(sec)																																													
旋回角度	<u>45°</u>	<u>90°</u>	<u>135°</u>	<u>180°</u>																																										
バックホウ	<u>28</u>	<u>30</u>	<u>32</u>	<u>35</u>																																										
	(sec)																																													
旋回角度	45°	90°	135°	180°																																										
バックホウ	<u>28</u>	<u>30</u>	<u>32</u>	<u>35</u>																																										

1-10 盛土

(2) 機種別の作業量

表 1. 2 機種別の作業量

工種	区分	標準機種		V (m/h)	W (m)	D (m)	N	E	Q (m³/h)	A (m²)
		機械名	規格							
敷 な ら し	路 体 路 床	ブル ド ー ザ	11t級	—	—	0.3	—	0.6	<u>54</u>	—
			15t級	—	—	0.3	—	0.6	<u>62</u>	—
			21t級	—	—	0.3	—	0.6	<u>88</u>	—
締 固 め	路 体	ブル ド ー ザ	11t級	3,500	0.7	0.3	5	0.6	<u>71</u>	<u>235</u>
			15t級	3,500	0.8	0.3	5	0.6	<u>81</u>	<u>269</u>
			21t級	3,500	0.9	0.3	4	0.6	<u>113</u>	<u>378</u>
	路 床	ブル ド ー ザ	15t級	3,500	0.8	0.2	7	0.6	<u>38</u>	<u>192</u>
			21t級	3,500	0.9	0.2	6	0.6	<u>50</u>	<u>252</u>
		タイ ヤ ロー ラ	8~20t	3,500	1.8	0.2	7	0.4	<u>58</u>	<u>288</u>

(注) 本表は、路体及び路床の敷均し及び締固めに適用する。

(3) 敷均し作業量の算定

- ① ブルドーザの1時間当たり敷均し作業量の算定式は次のとおりとする。

11t 級ブルドーザの場合

$$Q = \underline{0.8 \times 10} E (11D + 8) \text{ (m}^3/\text{h)}$$

15t 級ブルドーザの場合

$$Q = \underline{0.8 \times 10} E (13D + 9) \text{ (m}^3/\text{h)}$$

21t 級ブルドーザの場合

$$Q = \underline{0.8 \times 10} E (18D + 13) \text{ (m}^3/\text{h)}$$

ここで

Q：1時間当たり敷均し土量(m³/h)

締固め後の状態の土量をいう。

D：仕上がり厚さ(m)

締固め後の状態の厚さをいう。

E：作業効率

表 1. 3 作業効率

工 種	路体・築堤・路床		
現場条件	良 好	普 通	不 良
ブルドーザ	0.8	0.6	0.4
タイヤローラ	0.6	0.4	0.2

1-10 盛土

(2) 機種別の作業量

表 1. 2 機種別の作業量

工種	区分	標準機種		V (m/h)	W (m)	D (m)	N	E	Q (m³/h)	A (m²)
		機械名	規格							
敷 な ら し	路 体 路 床	ブル ド ー ザ	11t級	—	—	0.3	—	0.6	<u>68</u>	—
			15t級	—	—	0.3	—	0.6	<u>77</u>	—
			21t級	—	—	0.3	—	0.6	<u>110</u>	—
締 固 め	路 体	ブル ド ー ザ	11t級	3,500	0.7	0.3	5	0.6	<u>88</u>	<u>294</u>
			15t級	3,500	0.8	0.3	5	0.6	<u>101</u>	<u>336</u>
			21t級	3,500	0.9	0.3	4	0.6	<u>142</u>	<u>473</u>
	路 床	ブル ド ー ザ	15t級	3,500	0.8	0.2	7	0.6	<u>48</u>	<u>240</u>
			21t級	3,500	0.9	0.2	6	0.6	<u>63</u>	<u>315</u>
		タイ ヤ ロー ラ	8~20t	3,500	1.8	0.2	7	0.4	<u>72</u>	<u>360</u>

(注) 本表は、路体及び路床の敷均し及び締固めに適用する。

(3) 敷均し作業量の算定

- ① ブルドーザの1時間当たり敷均し作業量の算定式は次のとおりとする。

11t 級ブルドーザの場合

$$Q = 10 E (11D + 8) \text{ (m}^3/\text{h)}$$

15t 級ブルドーザの場合

$$Q = 10 E (13D + 9) \text{ (m}^3/\text{h)}$$

21t 級ブルドーザの場合

$$Q = 10 E (18D + 13) \text{ (m}^3/\text{h)}$$

ここで

Q：1時間当たり敷均し土量(m³/h)

締固め後の状態の土量をいう。

D：仕上がり厚さ(m)

締固め後の状態の厚さをいう。

E：作業効率

表 1. 3 作業効率

工 種	路体・築堤・路床		
現場条件	良 好	普 通	不 良
ブルドーザ	0.8	0.6	0.4
タイヤローラ	0.6	0.4	0.2

② 敷均し補助労力は、Qに対して次表により計上する

表 1. 4 敷均し補助労力 (人/100 m³)

作業	工 種	普通作業員
敷均し	築 堤	<u>0.25</u>
	路 体	
	路 床	<u>0.38</u>

(4) 締固め作業量の算定

① ブルドーザ1時間当たり締固め作業量の算定式は、次のとおりとする。

作業量を締固め土量(m³/h)で表す場合

$$Q = \frac{0.8 \times V \times W \times D \times E}{N} \quad (\text{m}^3/\text{h})$$

作業量を締固め面積(m²/h)で表す場合

$$A = \frac{0.8 \times V \times W \times E}{N} \quad (\text{m}^2/\text{h})$$

ここで

Q：運転1時間当たり作業量(m³/h)

A： " 作業面積(m²/h)

V：締固め速度(m/h)

W：1回の有効締固め幅(m)

D：仕上がり厚さ 次表、仕上がり厚さと締固め回数による。

N：締固め回数

表 1. 5 仕上がり厚さと締固め回数

工種	仕上がり厚さ (m) D	締 固 め 機 械	締固め 回数N	適 用
路体・ 築 堤	0.3	ブルドーザ(15t級又は11t級) 又は タイヤローラ(8～20t級)	5	仕上がり厚さは、締固めた状態の厚さをいう。
		ブルドーザ(21t級)	4	締固め回数は同一点を主荷重輪が通過した回数をいう。

E：作業効率 0.4～0.8 (標準値 0.6)

② 敷均し補助労力は、Qに対して次表により計上する

表 1. 4 敷均し補助労力 (人/100 m³)

作業	工 種	普通作業員
敷均し	築 堤	<u>0.2</u>
	路 体	
	路 床	<u>0.3</u>

(4) 締固め作業量の算定

① ブルドーザ1時間当たり締固め作業量の算定式は、次のとおりとする。

作業量を締固め土量(m³/h)で表す場合

$$Q = \frac{V \times W \times D \times E}{N} \quad (\text{m}^3/\text{h})$$

作業量を締固め面積(m²/h)で表す場合

$$A = \frac{V \times W \times E}{N} \quad (\text{m}^2/\text{h})$$

ここで

Q：運転1時間当たり作業量(m³/h)

A： " 作業面積(m²/h)

V：締固め速度(m/h)

W：1回の有効締固め幅(m)

D：仕上がり厚さ 次表、仕上がり厚さと締固め回数による。

N：締固め回数

表 1. 5 仕上がり厚さと締固め回数

工種	仕上がり厚さ (m) D	締 固 め 機 械	締固め 回数N	適 用
路体・ 築 堤	0.3	ブルドーザ(15t級又は11t級) 又は タイヤローラ(8～20t級)	5	仕上がり厚さは、締固めた状態の厚さをいう。
		ブルドーザ(21t級)	4	締固め回数は同一点を主荷重輪が通過した回数をいう。

E：作業効率 0.4～0.8 (標準値 0.6)

(5) ブルドーザで敷均し締固め作業の作業量の算定

ブルドーザで敷均し作業を行いながら、ブルドーザで締固め作業を行う場合の、機械運転1時間当たりの作業量の算定式は、次のとおりとする。

$$Q = \frac{Q_1 \times Q_2}{Q_1 + Q_2} \quad (\text{m}^3/\text{h})$$

Q : 運転1時間当たり敷均し締固め作業量 (m³/h)

Q₁ : " 締固め作業量 (m³/h)

Q₂ : " 敷均し作業量 (m³/h)

機械による敷均し補助労力は、Qに対して次表により計上する。

機械補助労務 (人/100 m ³)		
作業	工 種	普通作業員
敷均し	築 堤 路 体	<u>0.25</u>
	路 床	<u>0.38</u>

ブルドーザ敷均し締固め1時間当たり作業量 (m³/h)

規 格	11t級	15t級	21t級	備 考
区 分	締固め作業 (Q) (0.3m)	締固め作業 (Q) (0.3m)	締固め作業 (Q) (0.3m)	
敷均し締固め合 成作業	<u>31</u>	<u>35</u>	<u>50</u>	

1-11-1 盛土(ブルドーザ敷均し) (狭幅)

3 施工歩掛

3 t級ブルドーザによる敷均しの日当たり施工量は、次表を標準とする。

表 3.1 日当たり施工量 (1日当たり)

機種名	規 格	単位	施工量
ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通3 t級	m ³	<u>104</u>

(5) ブルドーザで敷均し締固め作業の作業量の算定

ブルドーザで敷均し作業を行いながら、ブルドーザで締固め作業を行う場合の、機械運転1時間当たりの作業量の算定式は、次のとおりとする。

$$Q = \frac{Q_1 \times Q_2}{Q_1 + Q_2} \quad (\text{m}^3/\text{h})$$

Q : 運転1時間当たり敷均し締固め作業量 (m³/h)

Q₁ : " 締固め作業量 (m³/h)

Q₂ : " 敷均し作業量 (m³/h)

機械による敷均し補助労力は、Qに対して次表により計上する。

機械補助労務 (人/100 m ³)		
作業	工 種	普通作業員
敷均し	築 堤 路 体	<u>0.2</u>
	路 床	<u>0.3</u>

ブルドーザ敷均し締固め1時間当たり作業量 (m³/h)

規 格	11t級	15t級	21t級	備 考
区 分	締固め作業 (Q) (0.3m)	締固め作業 (Q) (0.3m)	締固め作業 (Q) (0.3m)	
敷均し締固め合 成作業	<u>38</u>	<u>44</u>	<u>62</u>	

1-11-1 盛土(ブルドーザ敷均し) (狭幅)

3 施工歩掛

3 t級ブルドーザによる敷均しの日当たり施工量は、次表を標準とする。

表 3.1 日当たり施工量 (1日当たり)

機種名	規 格	単位	施工量
ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通3 t級	m ³	<u>130</u>

4 補助労務

敷均し作業の補助労務は、次表を標準とする。

表 4.1 機械補助労務（人/100 m³当たり）

名称	単位	数量
普通作業員	m ³	<u>0.38</u>

1-11-2 振動ローラ締固め（狭幅）

2 施工歩掛

各作業の施工歩掛は、次表を標準とする。

表 2. 1 日当たり施工量（1日当たり施工量）

工種	規 格	単位	数量
路床	排出ガス対策型（第1次基準値） 搭乗式・コンバインド型 3～4 t	m ³	<u>62</u>
	ハッドガイト式 0.8～1.1 t	〃	<u>34</u>
路体 築堤	排出ガス対策型（第1次基準値） 搭乗式・コンバインド型 3～4 t	〃	<u>69</u>
	ハッドガイト式 0.8～1.1 t	〃	<u>40</u>
埋戻	排出ガス対策型（第1次基準値） 搭乗式・コンバインド型 3～4 t	〃	<u>69</u>
	ハッドガイト式 0.8～1.1 t	〃	<u>40</u>

第3 コンクリート工

3-1 コンクリート工

(3) 施工歩掛

1) 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛（標準日打設量：標準）

無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛は、次表を標準とする。

無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛

(10 m³当り)

名 称	単位	設計日打設量	
		50 m ³ 以上 300 m ³ 未満	300 m ³ 以上 600 m ³ 未満
		標準日打設量	
		<u>73</u>	<u>360</u>
世話役	人	<u>0.16</u>	0.04
特殊作業員	〃	<u>0.44</u>	<u>0.22</u>
山林砂防工 (普通作業員)	〃 (〃)	<u>0.60</u>	<u>0.24</u>

4 補助労務

敷均し作業の補助労務は、次表を標準とする。

表 4.1 機械補助労務（人/100 m³当たり）

名称	単位	数量
普通作業員	m ³	<u>0.3</u>

1-11-2 振動ローラ締固め（狭幅）

2 施工歩掛

各作業の施工歩掛は、次表を標準とする。

表 2. 1 日当たり施工量（1日当たり施工量）

工種	規 格	単位	数量
路床	排出ガス対策型（第1次基準値） 搭乗式・コンバインド型 3～4 t	m ³	<u>78</u>
	ハッドガイト式 0.8～1.1 t	〃	<u>43</u>
路体 築堤	排出ガス対策型（第1次基準値） 搭乗式・コンバインド型 3～4 t	〃	<u>86</u>
	ハッドガイト式 0.8～1.1 t	〃	<u>50</u>
埋戻	排出ガス対策型（第1次基準値） 搭乗式・コンバインド型 3～4 t	〃	<u>86</u>
	ハッドガイト式 0.8～1.1 t	〃	<u>50</u>

第3 コンクリート工

3-1 コンクリート工

(3) 施工歩掛

1) 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛（標準日打設量：標準）

無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛は、次表を標準とする。

無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛

(10 m³当り)

名 称	単位	設計日打設量	
		50 m ³ 以上 300 m ³ 未満	300 m ³ 以上 600 m ³ 未満
		標準日打設量	
		<u>81</u>	<u>400</u>
世話役	人	<u>0.14</u>	<u>0.04</u>
特殊作業員	〃	<u>0.40</u>	<u>0.20</u>
山林砂防工 (普通作業員)	〃 (〃)	<u>0.54</u>	<u>0.22</u>

コンクリートポンプ車運転	h	<u>1.14(1.47)</u>	<u>0.30(0.76)</u>
諸雑費率	%	1	1

備考 [略]

- 2) 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛（標準日打設量：小）
無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車による打設歩掛は、次表とする。

無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車による打設歩掛
(10 m³当たり)

名 称	単位	設 計 日 打 設 量	
		30 m ³ 未満	30 m ³ 以上 50 m ³ 未満
		標 準 日 打 設 量	
		<u>14</u>	<u>36</u>
世 話 役 人	人	<u>0.24</u>	<u>0.17</u>
特 殊 作 業 員	〃	<u>0.50</u>	<u>0.47</u>
山 林 砂 防 工 (普通作業員)	〃 (〃)	<u>1.02</u>	<u>0.71</u>
コンクリートポン プ 車 運 転	h	<u>1.43</u>	<u>1.02</u>
諸 雑 費 率	%	1	1

備考 [略]

- 3) 橋梁床版コンクリートポンプ車打設（標準日打設量：小）
橋梁床版のコンクリートポンプ車による打設歩掛は、次表とする。
橋梁床版のコンクリートポンプ車による打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	設 計 日 打 設 量	
		50 m ³ 未満	
		標 準 日 打 設 量	
		<u>36</u>	
世 話 役 人	人	<u>0.17</u>	
特 殊 作 業 員	〃	<u>0.47</u>	
普 通 作 業 員	〃	<u>0.71</u>	
コンクリートポン プ 車 運 転	h	<u>1.23</u>	
諸 雑 費 率	%	1	

コンクリートポンプ車運転	h	<u>1.03(1.32)</u>	<u>0.27(0.68)</u>
諸雑費率	%	1	1

備考 [略]

- 2) 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛（標準日打設量：小）
無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車による打設歩掛は、次表とする。

無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車による打設歩掛
(10 m³当たり)

名 称	単位	設 計 日 打 設 量	
		30 m ³ 未満	30 m ³ 以上 50 m ³ 未満
		標 準 日 打 設 量	
		<u>15</u>	<u>40</u>
世 話 役 人	人	<u>0.22</u>	<u>0.15</u>
特 殊 作 業 員	〃	<u>0.45</u>	<u>0.42</u>
山 林 砂 防 工 (普通作業員)	〃 (〃)	<u>0.92</u>	<u>0.64</u>
コンクリートポン プ 車 運 転	h	<u>1.29</u>	<u>0.92</u>
諸 雑 費 率	%	1	1

備考 [略]

- 3) 橋梁床版コンクリートポンプ車打設（標準日打設量：小）
橋梁床版のコンクリートポンプ車による打設歩掛は、次表とする。
橋梁床版のコンクリートポンプ車による打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	設 計 日 打 設 量	
		50 m ³ 未満	
		標 準 日 打 設 量	
		<u>40</u>	
世 話 役 人	人	<u>0.15</u>	
特 殊 作 業 員	〃	<u>0.42</u>	
普 通 作 業 員	〃	<u>0.64</u>	
コンクリートポン プ 車 運 転	h	<u>1.11</u>	
諸 雑 費 率	%	1	

備考 [略]

3-1-5 無筋・鉄筋構造物人力打設
無筋・鉄筋構造物人力打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	数 量
世 話 役	人	<u>0.63</u>
特 殊 作 業 員	〃	<u>0.88</u>
山 林 砂 防 工 (普 通 作 業 員)	(〃)	<u>1.39</u>
諸 雑 費 率	%	7

備考 [略]

3-1-6 小型構造物クレーン車打設
(2) 施工歩掛

小型構造物クレーン車打設歩掛は、次表とする。
小型構造物クレーン車打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	数 量
世話役	人	<u>1.00</u>
特殊作業員	〃	<u>1.13</u>
山林砂防工 (普通作業員)	(〃)	<u>3.61</u>
ラフテレーンクレーン又はクロー ラクレーン運転	日	<u>0.62</u>
諸雑費率	%	4

備考 [略]

3-1-7 小型構造物人力打設
小型構造物人力打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	数 量
世 話 役	人	<u>1.01</u>
特 殊 作 業 員	〃	<u>1.11</u>
山 林 砂 防 工 (普 通 作 業 員)	(〃)	<u>2.94</u>
諸 雑 費 率	%	4

備考 [略]

備考 [略]

3-1-5 無筋・鉄筋構造物人力打設
無筋・鉄筋構造物人力打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	数 量
世 話 役	人	<u>0.57</u>
特 殊 作 業 員	〃	<u>0.79</u>
山 林 砂 防 工 (普 通 作 業 員)	(〃)	<u>1.25</u>
諸 雑 費 率	%	7

備考 [略]

3-1-6 小型構造物クレーン車打設
(2) 施工歩掛

小型構造物クレーン車打設歩掛は、次表とする。
小型構造物クレーン車打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	数 量
世話役	人	<u>0.90</u>
特殊作業員	〃	<u>1.02</u>
山林砂防工 (普通作業員)	(〃)	<u>3.25</u>
ラフテレーンクレーン又はクロー ラクレーン運転	日	<u>0.56</u>
諸雑費率	%	4

備考 [略]

3-1-7 小型構造物人力打設
小型構造物人力打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	数 量
世 話 役	人	<u>0.91</u>
特 殊 作 業 員	〃	<u>1.00</u>
山 林 砂 防 工 (普 通 作 業 員)	(〃)	<u>2.65</u>
諸 雑 費 率	%	4

備考 [略]

3-1-8 養生工

(1) 一般養生工

一般養生における歩掛は、次表とする。

養生歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
山林砂防工 (普通作業員)	人 (人)	<u>0.33</u>	<u>0.18</u>	<u>0.77</u>
諸 雑 費 率	%	17	33	19

備考 [略]

3-1-9 養生工 (特殊養生)

(2) 特殊養生工

1) 特殊養生工 (練炭養生)

練炭による特殊養生歩掛は、次表とする。

特殊養生歩掛 (練炭養生)

(10 m³当たり)

名 称	単位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
山林砂防工 (普通作業員)	人 (人)	<u>0.98</u>	<u>0.60</u>	<u>1.73</u>
諸雑費率	%	25	25	32

備考 [略]

2) 特殊養生工 (ジェットヒータ養生)

イ 施工歩掛

ジェットヒータによる特殊養生歩掛は、次表とする。

特殊養生歩掛 (ジェットヒータ養生)

(10 m³当たり)

名 称	単位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
山林砂防工 (普通作業員)	人 (人)	<u>0.82</u>	<u>0.48</u>	<u>2.67</u>
ジェットヒータ 運転	h	<u>33.33</u>	<u>31.11</u>	<u>174.44</u>
諸雑費率	%	13	28	33

備考 [略]

3-1-8 養生工

(1) 一般養生工

一般養生における歩掛は、次表とする。

養生歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
山林砂防工 (普通作業員)	人 (人)	<u>0.30</u>	<u>0.16</u>	<u>0.69</u>
諸 雑 費 率	%	17	33	19

備考 [略]

3-1-9 養生工 (特殊養生)

(2) 特殊養生工

1) 特殊養生工 (練炭養生)

練炭による特殊養生歩掛は、次表とする。

特殊養生歩掛 (練炭養生)

(10 m³当たり)

名 称	単位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
山林砂防工 (普通作業員)	人 (人)	<u>0.88</u>	<u>0.54</u>	<u>1.56</u>
諸雑費率	%	25	25	32

備考 [略]

2) 特殊養生工 (ジェットヒータ養生)

イ 施工歩掛

ジェットヒータによる特殊養生歩掛は、次表とする。

特殊養生歩掛 (ジェットヒータ養生)

(10 m³当たり)

名 称	単位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
山林砂防工 (普通作業員)	人 (人)	<u>0.74</u>	<u>0.43</u>	<u>2.40</u>
ジェットヒータ 運転	h	<u>30</u>	<u>28</u>	<u>157</u>
諸雑費率	%	13	28	33

備考 [略]

第4 共土工(1) (溝渠工・法面工)

4-1 溝渠工(水路工)

4-1-5 ヒューム管

(2) ヒューム管用巻きコンクリート

ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛は次表とする。

ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛

(10 m³当たり)

管 径 (mm)		150	200	400	700	1,100	
名 称	単位		250	450	800	1,200	
			300	500	900	1,350	
			350	600	1,000		
世 話 役 人		<u>3.10</u>	<u>2.70</u>	<u>2.20</u>	<u>1.80</u>	<u>1.66</u>	
特殊作業員	〃	<u>1.11</u>	<u>1.11</u>	<u>1.11</u>	<u>1.11</u>	<u>1.09</u>	
山林砂防工 (普通作業員)	〃 (〃)	<u>10.27</u>	<u>9.17</u>	<u>7.67</u>	<u>6.27</u>	<u>5.77</u>	
型 枠 工	〃	8.0	6.7	4.8	3.5	2.8	
コンクリート	m ³	10.6					
基礎 砕石 費率	90° 巻き	%	40	36	27	24	22
	180° 巻 き	〃	27	24	19	16	15
	360° 巻 き	〃	13	13	10	9	—
諸 雑 費 率	〃	12					

備考 [略]

4-2 法枠工

4-2-3 現場打法枠工

2) コンクリートポンプ車打設

コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛は、次表とする。

コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛

(100 m³当たり)

名 称	単位	数 量
世 話 役	人	<u>4.22</u>
特 殊 作 業 員	〃	<u>9.78</u>
山 林 砂 防 工 (普 通 作 業 員)	〃 (〃)	<u>15.44</u>

第4 共土工(1) (溝渠工・法面工)

4-1 溝渠工(水路工)

4-1-5 ヒューム管

(2) ヒューム管用巻きコンクリート

ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛は次表とする。

ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛

(10 m³当たり)

管 径 (mm)		150	200	400	700	1,100	
名 称	単位		250	450	800	1,200	
			300	500	900	1,350	
			350	600	1,000		
世 話 役	人	<u>3.0</u>	<u>2.6</u>	<u>2.1</u>	<u>1.7</u>	<u>1.6</u>	
特殊作業員	〃	<u>1.0</u>	<u>1.0</u>	<u>1.0</u>	<u>1.0</u>	<u>1.0</u>	
山林砂防工 (普通作業員)	〃 (〃)	<u>9.9</u>	<u>8.8</u>	<u>7.3</u>	<u>5.9</u>	<u>5.6</u>	
型 枠 工	〃	8.0	6.7	4.8	3.5	2.8	
コンクリート	m ³	10.6					
基礎 砕石 費率	90° 巻き	%	40	36	27	24	22
	180° 巻き	〃	27	24	19	16	15
	360° 巻き	〃	13	13	10	9	—
諸 雑 費 率	〃	12					

備考 [略]

4-2 法枠工

4-2-3 現場打法枠工

2) コンクリートポンプ車打設

コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛は、次表とする。

コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛

(100 m³当たり)

名 称	単位	数 量
世 話 役	人	<u>3.8</u>
特 殊 作 業 員	〃	<u>8.8</u>
山 林 砂 防 工 (普 通 作 業 員)	〃 (〃)	<u>13.9</u>

コンクリートポンプ車運転	h	<u>25.22</u>
諸雑費率	%	2

備考 [略]

(12) 単価表

1) コンクリートポンプ車打設 100 m³当たり単価表 [略]

2) 圧送管組立、撤去 10 m³当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
山 林 砂 防 工 (普 通 作 業 員)		人 (<i>n</i>)	0.46×L/ <u>6.5</u>	
計				

第5 共通工(2) (土留工・擁壁工等)

5-4-1 石積(張)工

(2) 施工歩掛

1) 積工、張工歩掛 [略]

2) 胴込・裏込コンクリート投入打設歩掛

(10 m³当たり)

積 張 の 区 分			積 工	張 工
投 入 材	名 称	単 位		
胴込・裏込 コンクリート	特殊作業員	人	<u>1.44</u>	<u>1.67</u>
	山林砂防工 (普通作業員)	<i>n</i> (<i>n</i>)	<u>2.0</u>	<u>2.11</u>
諸 雑 費 率		%	12	6

備考 [略]

5-4-3 コンクリートブロック積(張)工

(2) 胴込・裏込コンクリート、裏込材工

① 胴込・裏込コンクリート打設歩掛

胴込・裏込コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。

表3. 2 胴込・裏込コンクリート打設歩掛

(10 m³当り)

投入材	名 称	規 格	単 位	数 量
胴込・裏込 コンクリート	特殊作業員		人	<u>1.33</u>
	山林砂防工 (普通作業員)		<i>n</i> (<i>n</i>)	<u>2.56</u>
諸 雑 費 率			%	10

コンクリートポンプ車運転	h	<u>22.7</u>
諸雑費率	%	2

備考 [略]

(12) 単価表

1) コンクリートポンプ車打設 100 m³当たり単価表 [略]

2) 圧送管組立、撤去 10 m³当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
山 林 砂 防 工 (普 通 作 業 員)		人 (<i>n</i>)	0.46×L/ <u>7.2</u>	
計				

第5 共通工(2) (土留工・擁壁工等)

5-4-1 石積(張)工

(2) 施工歩掛

1) 積工、張工歩掛 [略]

2) 胴込・裏込コンクリート投入打設歩掛

(10 m³当たり)

積 張 の 区 分			積 工	張 工
投 入 材	名 称	単 位		
胴込・裏込 コンクリート	特殊作業員	人	<u>1.3</u>	<u>1.5</u>
	山林砂防工 (普通作業員)	<i>n</i> (<i>n</i>)	<u>1.8</u>	<u>1.9</u>
諸 雑 費 率		%	12	6

備考 [略]

5-4-3 コンクリートブロック積(張)工

(2) 胴込・裏込コンクリート、裏込材工

① 胴込・裏込コンクリート打設歩掛

胴込・裏込コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。

表3. 2 胴込・裏込コンクリート打設歩掛

(10 m³当り)

投入材	名 称	規 格	単 位	数 量
胴込・裏込 コンクリート	特殊作業員		人	1.2
	山林砂防工 (普通作業員)		<i>n</i> (<i>n</i>)	2.3
諸 雑 費 率			%	10

(3) 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工

① 打設工法の選定 [略]

② 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設歩掛

現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工の歩掛は、次表を標準とする。なお、本歩掛は、コンクリート工と型枠工（製作・設置・撤去）を統合したものである。

表3. 8 コンクリート打設歩掛

(10 m³当り)

名称	規格	単位	人力打設		クレーン車打設	
			基礎工	天端工	基礎工	天端工
世話役		人	<u>2.08</u>	<u>1.37</u>	<u>1.97</u>	<u>1.48</u>
特殊作業員		〃	<u>2.11</u>	<u>1.89</u>	<u>1.67</u>	<u>2.11</u>
型枠工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	<u>7.20</u>	<u>5.89</u>	<u>6.87</u>	<u>5.09</u>
ラフテレンクレーン 賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	—	—	<u>0.89</u>	<u>0.56</u>
諸雑費率		%	11	10	10	10

(注) [略]

(7) コンクリートブロック張総合歩掛

遮水シート使用によるコンクリートブロック張の一連施工歩掛は、次表を標準とする。なお、裏込材厚は、間知ブロックの場合は 10～30 cmに、平ブロックの場合は 15～25 cmに適用する。

表3. 13 コンクリートブロック張総合歩掛(10 m²当り)

ブロック 質量	名称	規格	単位	間知 ブロック	平 ブロック	連節 ブロック
150 kg/個 未満	世話役		人	0.1	0.1	0.1
	ブロック工		〃	0.2	0.2	0.2
	特殊作業員		〃	<u>0.63</u>	0.2	0.1
	山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	<u>1.26</u>	0.7	0.7

(3) 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工

① 打設工法の選定 [略]

② 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設歩掛

現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工の歩掛は、次表を標準とする。なお、本歩掛は、コンクリート工と型枠工（製作・設置・撤去）を統合したものである。

表3. 8 コンクリート打設歩掛

(10 m³当り)

名称	規格	単位	人力打設		クレーン車打設	
			基礎工	天端工	基礎工	天端工
世話役		人	<u>2.0</u>	<u>1.3</u>	<u>1.9</u>	<u>1.4</u>
特殊作業員		〃	<u>1.9</u>	<u>1.7</u>	<u>1.5</u>	<u>1.9</u>
型枠工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	<u>6.9</u>	<u>5.6</u>	<u>6.6</u>	<u>4.8</u>
ラフテレンクレーン 賃料	排出ガス対策型 (第1次基準 値) 油圧伸縮ジ ブ型 25 t 吊	日	—	—	<u>0.8</u>	<u>0.5</u>
諸雑費率		%	11	10	10	10

(注) [略]

(7) コンクリートブロック張総合歩掛

遮水シート使用によるコンクリートブロック張の一連施工歩掛は、次表を標準とする。なお、裏込材厚は、間知ブロックの場合は 10～30 cmに、平ブロックの場合は 15～25 cmに適用する。

表3. 13 コンクリートブロック張総合歩掛(10 m²当り)

ブロック 質量	名称	規格	単位	間知 ブロック	平 ブロック	連節 ブロック
150 kg/個 未満	世話役		人	0.1	0.1	0.1
	ブロック工		〃	0.2	0.2	0.2
	特殊作業員		〃	<u>0.6</u>	0.2	0.1
	山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	<u>1.2</u>	0.7	0.7

	ラフテレンクレーン 運転	排出ガス対 策型（第1次 基準値）油圧 伸縮ジブ型 25 t 吊	日	0.3	0.2	0.2
	諸 雑 費 率		%	6	4(19)	5

150 kg／個 以上	世話役		人	0.1	0.1	0.1
	ブロック工		〃	0.3	0.2	0.2
	特殊作業員		〃	<u>0.53</u>	0.2	0.2
	山林砂防工 （普通作業 員）		〃 （〃）	<u>1.26</u>	0.5	0.5
	ラフテレンクレーン 運転	排出ガス対 策型（第1次 基準値）油圧 伸縮ジブ型 25 t 吊	日	0.2	0.1	0.2
	諸 雑 費 率		%	6	5(22)	6

(注) [略]

第2編 治山

第1 山地治山土工

1－1 機械土工

1－1－4 機械別土工歩掛

(2) ショベル系掘削機歩掛

① 1時間当たり土工量（VS） [略]

② 1サイクル当たりの掘削積込量（q） [略]

③ 1サイクルの所要時間（Cm）

ア 掘削積込

旋回角度 機種	45°	90°	135°	180°
バックハウ	<u>35.0</u>	<u>37.5</u>	<u>40.0</u>	<u>43.8</u>
クラムシェル	33	36	39	42

	ラフテレンクレーン 運転	排出ガス対 策型（第1次 基準値）油圧 伸縮ジブ型 25 t 吊	日	0.3	0.2	0.2
	諸 雑 費 率		%	6	4(19)	5

150 kg／個 以上	世話役		人	0.1	0.1	0.1
	ブロック工		〃	0.3	0.2	0.2
	特殊作業員		〃	<u>0.5</u>	0.2	0.2
	山林砂防工 （普通作業 員）		〃 （〃）	<u>1.2</u>	0.5	0.5
	ラフテレンクレーン 運転	排出ガス対 策型（第1次 基準値）油圧 伸縮ジブ型 25 t 吊	日	0.2	0.1	0.2
	諸 雑 費 率		%	6	5(22)	6

(注) [略]

第2編 治山

第1 山地治山土工

1－1 機械土工

1－1－4 機械別土工歩掛

(2) ショベル系掘削機歩掛

① 1時間当たり土工量（VS） [略]

② 1サイクル当たりの掘削積込量（q） [略]

③ 1サイクルの所要時間（Cm）

旋回角度 機種	45°	90°	135°	180°
バックハウ	<u>28</u>	<u>30</u>	<u>32</u>	<u>35</u>
クラムシェル	33	36	39	42

イ 床堀

機種 \ 旋回角度	45°	90°	135°	180°
バックホウ	28	30	32	35
クラムシェル	33	36	39	42

第2 治山ダム工

2-1 コンクリート工

2-1-1～2-1-4 [略]

2-1-5 コンクリートポンプ車打設歩掛

(1) 機種の選定 [略]

(2) 作業能力

コンクリートポンプ車打設の標準打設機械の作業歩掛は、次表を標準とする。

条 件		設計日打設量 (m³)				
		30 未満	30 以上 45 未満	45 以上 60 未満	60 以上 100 未満	100 以上
標準日打設量 (m³/日)		22.5	31.5	45	67.5	117
標準時間当 たり打設量 (m³/h)	無筋構造物	9.0	12.6	14.4	18.0	22.5
	鉄筋構造物	7.2	9.9	10.8	12.6	18.0

(3) 打設歩掛

(10 m³当たり)

区 分		世話役	特殊作業員	山林砂防工
打設 (A)	無筋構造物	0.22	0.33	0.89
	鉄筋構造物	0.22	0.56	0.89
打設 (B)	無筋構造物	0.33	0.67	1.67
	鉄筋構造物	0.33	0.89	1.67

備考 [略]

(4)・(5) [略]

2-1-6 クレーン車投入打設

(1) 投入打設歩掛

クレーン車打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
世話役	人	0.22	0.22	0.89

(新設)

第2 治山ダム工

2-1 コンクリート工

2-1-1～2-1-4 [略]

2-1-5 コンクリートポンプ車打設歩掛

(1) 機種の選定 [略]

(2) 作業能力

コンクリートポンプ車打設の標準打設機械の作業歩掛は、次表を標準とする。

条 件		設計日打設量 (m³)				
		30 未満	30 以上 45 未満	45 以上 60 未満	60 以上 100 未満	100 以上
標準日打設量 (m³/日)		25	35	50	75	130
標準時間当 たり打設量 (m³/h)	無筋構造物	10.0	14.0	16.0	20.0	25.0
	鉄筋構造物	8.0	11.0	12.0	14.0	20.0

(3) 打設歩掛

(10 m³当たり)

区 分		世話役	特殊作業員	山林砂防工
打設 (A)	無筋構造物	0.2	0.3	0.8
	鉄筋構造物	0.2	0.5	0.8
打設 (B)	無筋構造物	0.3	0.6	1.5
	鉄筋構造物	0.3	0.8	1.5

備考 [略]

(4)・(5) [略]

2-1-6 クレーン車投入打設歩掛

(1) 投入打設歩掛

クレーン車打設歩掛

(10 m³当たり)

名 称	単位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
世話役	人	0.2	0.2	0.8

特殊作業員	〃	<u>0.67</u>	<u>0.89</u>	<u>2.78</u>
山林砂防工	〃	<u>0.78</u>	<u>1.00</u>	<u>3.67</u>
ラフテレーンクレーン運転日数又はクローラクレーン運転時間	日	<u>0.22</u>	<u>0.30</u>	<u>0.93</u>
	h	<u>1.56</u>	<u>2.11</u>	<u>6.11</u>
諸雑費率	%	2	2	2

第6 海岸林造成

6-3 消波根固ブロック工

6-3-1・6-3-2 [略]

6-3-3 コンクリート工

(1) [略]

(2) コンクリート投入打設歩掛

コンクリート打設歩掛及びクレーン運転時間は次表とする。

名 称	規 格	単 位	ブロック実質量		
			2.5t 以下	2.5t を超え 5.5t 以下	5.5t を超え 11.0t 以下
世 話 役		人	<u>1.78</u>	<u>1.78</u>	<u>1.78</u>
特殊作業員		〃	<u>3.22</u>	<u>3.22</u>	<u>3.22</u>
普通作業員		〃	<u>3.56</u>	<u>3.56</u>	<u>3.56</u>
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策 型油圧伸縮ジ ブ型 25t 吊り	日	<u>2.56</u>	<u>2.00</u>	<u>1.89</u>

備考 [略]

(3) 養生工

養生工の歩掛は、次表とする。なお、給熱養生の場合は別途考慮する。

一般養生歩掛

名 称	単 位	ブロック実質量		
		2.5t 以下	2.5t を超え 5.5t 以下	5.5t を超え 11.0t 以下
普通作業員	人	<u>1.78</u>	<u>1.78</u>	<u>1.44</u>

備考 [略]

第3編 林道

第1 舗装工

1-5 コンクリート路面工

(1) 人力舗設歩掛

(100 m²当たり)

特殊作業員	〃	<u>0.6</u>	<u>0.8</u>	<u>2.5</u>
山林砂防工	〃	<u>0.7</u>	<u>0.9</u>	<u>3.3</u>
ラフテレーンクレーン運転日数又はクローラクレーン運転時間	日	<u>0.20</u>	<u>0.27</u>	<u>0.79</u>
	h	<u>1.4</u>	<u>1.9</u>	<u>5.5</u>
諸雑費率	%	2	2	2

第6 海岸林造成

6-3 消波根固ブロック工

6-3-1・6-3-2 [略]

6-3-3 コンクリート工

(1) [略]

(2) コンクリート投入打設歩掛

コンクリート打設歩掛及びクレーン運転時間は次表とする。

名 称	規 格	単 位	ブロック実質量		
			2.5t 以下	2.5t を超え 5.5t 以下	5.5t を超え 11.0t 以下
世 話 役		人	<u>1.6</u>	<u>1.6</u>	<u>1.6</u>
特殊作業員		〃	<u>2.9</u>	<u>2.9</u>	<u>2.9</u>
普通作業員		〃	<u>3.2</u>	<u>3.2</u>	<u>3.2</u>
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策 型油圧伸縮ジ ブ型 25t 吊り	日	<u>2.3</u>	<u>1.8</u>	<u>1.7</u>

備考 [略]

(3) 養生工

養生工の歩掛は、次表とする。なお、給熱養生の場合は別途考慮する。

一般養生歩掛

名 称	単 位	ブロック実質量		
		2.5t 以下	2.5t を超え 5.5t 以下	5.5t を超え 11.0t 以下
普通作業員	人	<u>1.6</u>	<u>1.6</u>	<u>1.3</u>

備考 [略]

第3編 林道

第1 舗装工

1-5 コンクリート路面工

(1) 人力舗設歩掛

(100 m²当たり)

	形状寸法	単位	数量	適用
生コンクリート		m ³		割増率4%
世話役		人	<u>0.22</u>	
特殊作業員		〃	<u>2.56</u>	
普通作業員		〃	<u>3.89</u>	
諸雑費		%	5.0	労務費の5%

備考 [略]

第3 橋梁工

3-1 橋台・橋脚工

1・2 [略]

3 施行歩掛

(1)・(2) [略]

(3) T形橋脚歩掛

T形橋脚における施工歩掛は、次表を標準とする。

表3. 2 T形橋脚施工歩掛（構造物高さ5m以上10m未満の場合）
（コンクリート10m³当たり）

コンクリート打設量 (m ³ /基)			100 m ³ 以上 300 m ³ 未満	300 m ³ 以上 500 m ³ 未満
名 称	単位			
土木一般世話役	人		<u>0.61(0.51)</u>	<u>0.51(0.41)</u>
特殊作業員	〃		<u>0.22(0.22)</u>	
型わく工	〃		1.8(1.8)	1.3(1.3)
とび工	〃		0.6(0.2)	0.5(0.2)
普通作業員	〃		<u>1.62(1.42)</u>	<u>1.32(1.12)</u>
コンクリート	m ³		10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転	日		<u>0.07(0.07)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2(3)	2(2)
	均しコンクリート打設	〃	4(5)	5(6)
諸雑費率	一般足場	〃	17(12)	18(15)
	手摺先行型枠組足場	〃	26	27

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3 コンクリート工 3-1 コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

9～11 [略]

表3. 4 T形橋脚施工歩掛（構造物高さ10m以上15m未満の場合）
（コンクリート10m³当たり）

	形状寸法	単位	数量	適用
生コンクリート		m ³		割増率4%
世話役		人	<u>0.2</u>	
特殊作業員		〃	<u>2.3</u>	
普通作業員		〃	<u>3.5</u>	
諸雑費		%	5.0	労務費の5%

備考 [略]

第3 橋梁工

3-1 橋台・橋脚工

1・2 [略]

3 施行歩掛

(1)・(2) [略]

(3) T形橋脚歩掛

T形橋脚における施工歩掛は、次表を標準とする。

表3. 2 T形橋脚施工歩掛（構造物高さ5m以上10m未満の場合）
（コンクリート10m³当たり）

コンクリート打設量 (m ³ /基)			100 m ³ 以上 300 m ³ 未満	300 m ³ 以上 500 m ³ 未満
名 称	単位			
土木一般世話役	人		<u>0.6(0.5)</u>	<u>0.5(0.4)</u>
特殊作業員	〃		<u>0.2(0.2)</u>	
型わく工	〃		1.8(1.8)	1.3(1.3)
とび工	〃		0.6(0.2)	0.5(0.2)
普通作業員	〃		<u>1.6(1.4)</u>	<u>1.3(1.1)</u>
コンクリート	m ³		10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転	日		<u>0.06(0.06)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2(3)	2(2)
	均しコンクリート打設	〃	4(5)	5(6)
諸雑費率	一般足場	〃	17(12)	18(15)
	手摺先行型枠組足場	〃	26	27

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3 コンクリート工 3-1 コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

9～11 [略]

表3. 4 T形橋脚施工歩掛（構造物高さ10m以上15m未満の場合）
（コンクリート10m³当たり）

コンクリート打設量 (m ³ /基)			120 m ³ 以上 220 m ³ 未満	220 m ³ 以上 440 m ³ 未満	440 m ³ 以上 650 m ³ 未満
名 称	単 位				
土木一般世話役	人		<u>0.71(0.61)</u>	<u>0.61(0.51)</u>	<u>0.41(0.31)</u>
特殊作業員	"		<u>0.22(0.22)</u>		
型わく工	"		2.0(2.0)	1.5(1.5)	1.0(1.0)
とび工	"		0.9(0.4)	0.7(0.3)	0.6(0.2)
普通作業員	"		<u>1.92(1.62)</u>	<u>1.42(1.22)</u>	<u>1.12(0.92)</u>
コンクリート	m ³		10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転	日		<u>0.07(0.07)</u>		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2(2)	2(2)	2(3)
	均しコンクリート打設	"	3(4)	4(5)	5(6)
諸雑費率	一般足場	"	17(12)	17(13)	21(15)
	手摺先行型枠組足場	"	26	28	33

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3 コンクリート工3-1 コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

9～11 [略]

表3. 5 T形橋脚施工歩掛 (構造物高さ15m以上25m未満の場合)
(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ /基)			290 m ³ 以上 910 m ³ 未満	910 m ³ 以上 980 m ³ 未満
名 称	単 位			
土木一般世話役	人		<u>0.61(0.51)</u>	<u>0.51(0.41)</u>
特殊作業員	"		<u>0.22(0.22)</u>	
型わく工	"		1.5(1.5)	1.3(1.3)
とび工	"		0.8(0.3)	0.9(0.5)
普通作業員	"		<u>1.62(1.32)</u>	<u>1.32(1.12)</u>
コンクリート	m ³		10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転	日		<u>0.07(0.07)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(1)	1(2)
	均しコンクリート打設	"	2(3)	3(3)
諸雑費率	一般足場	"	18(13)	17(13)
	手摺先行型枠組足場	"	29	28

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要

コンクリート打設量 (m ³ /基)			120 m ³ 以上 220 m ³ 未満	220 m ³ 以上 440 m ³ 未満	440 m ³ 以上 650 m ³ 未満
名 称	単 位				
土木一般世話役	人		<u>0.7(0.6)</u>	<u>0.6(0.5)</u>	<u>0.4(0.3)</u>
特殊作業員	"		<u>0.2(0.2)</u>		
型わく工	"		2.0(2.0)	1.5(1.5)	1.0(1.0)
とび工	"		0.9(0.4)	0.7(0.3)	0.6(0.2)
普通作業員	"		<u>1.9(1.6)</u>	<u>1.4(1.2)</u>	<u>1.1(0.9)</u>
コンクリート	m ³		10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転	日		<u>0.06(0.06)</u>		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2(2)	2(2)	2(3)
	均しコンクリート打設	"	3(4)	4(5)	5(6)
諸雑費率	一般足場	"	17(12)	17(13)	21(15)
	手摺先行型枠組足場	"	26	28	33

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3 コンクリート工3-1 コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

9～11 [略]

表3. 5 T形橋脚施工歩掛 (構造物高さ15m以上25m未満の場合)
(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ /基)			290 m ³ 以上 910 m ³ 未満	910 m ³ 以上 980 m ³ 未満
名 称	単 位			
土木一般世話役	人		<u>0.6(0.5)</u>	<u>0.5(0.4)</u>
特殊作業員	"		<u>0.2(0.2)</u>	
型わく工	"		1.5(1.5)	1.3(1.3)
とび工	"		0.8(0.3)	0.9(0.5)
普通作業員	"		<u>1.6(1.3)</u>	<u>1.3(1.1)</u>
コンクリート	m ³		10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転	日		<u>0.06(0.06)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(1)	1(2)
	均しコンクリート打設	"	2(3)	3(3)
諸雑費率	一般足場	"	18(13)	17(13)
	手摺先行型枠組足場	"	29	28

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要

な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。
9～11 [略]

(4) 壁式橋脚歩掛

壁式橋脚の施工歩掛は、次表を標準とする。

表3. 6 壁式橋脚施工歩掛（構造物高さ5m以上15m未満の場合）
（コンクリート10 m³当たり）

コンクリート打設量 (m ³ /基)		100 m ³ 以上 280 m ³ 未満	280 m ³ 以上 700 m ³ 未満
名 称	単位		
土木一般世話役	人	<u>0.61(0.51)</u>	<u>0.51(0.41)</u>
特殊作業員	〃	<u>0.22(0.22)</u>	
型わく工	〃	1.8(1.8)	1.4(1.4)
とび工	〃	0.5(-)	0.3(-)
普通作業員	〃	<u>1.62(1.32)</u>	<u>1.22(1.12)</u>
コンクリート	m ³	10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.07(0.07)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2(3)
	均しコンクリート打設	〃	4(5)
諸雑費率	一般足場	〃	18(12)
	手摺先行型枠組足場	〃	29

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。
9～11 [略]

表3. 7 壁式橋脚施工歩掛（構造物高さ15m以上20m未満の場合）
（コンクリート10 m³当たり）

コンクリート打設量 (m ³ /基)		250 m ³ 以上 520 m ³ 未満	520 m ³ 以上 700 m ³ 未満
名 称	単位		
土木一般世話役	人	<u>0.51(0.41)</u>	<u>0.41(0.31)</u>
特殊作業員	〃	<u>0.22(0.22)</u>	
型わく工	〃	1.6(1.6)	1.1(1.1)
とび工	〃	0.4(-)	0.3(-)
普通作業員	〃	<u>1.52(1.32)</u>	<u>1.02(0.92)</u>

な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。
9～11 [略]

(4) 壁式橋脚歩掛

壁式橋脚の施工歩掛は、次表を標準とする。

表3. 6 壁式橋脚施工歩掛（構造物高さ5m以上15m未満の場合）
（コンクリート10 m³当たり）

コンクリート打設量 (m ³ /基)		100 m ³ 以上 280 m ³ 未満	280 m ³ 以上 700 m ³ 未満
名 称	単位		
土木一般世話役	人	<u>0.6(0.5)</u>	<u>0.5(0.4)</u>
特殊作業員	〃	<u>0.2(0.2)</u>	
型わく工	〃	1.8(1.8)	1.4(1.4)
とび工	〃	0.5(-)	0.3(-)
普通作業員	〃	<u>1.6(1.3)</u>	<u>1.2(1.1)</u>
コンクリート	m ³	10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.06(0.06)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2(3)
	均しコンクリート打設	〃	4(5)
諸雑費率	一般足場	〃	18(12)
	手摺先行型枠組足場	〃	29

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。
9～11 [略]

表3. 7 壁式橋脚施工歩掛（構造物高さ15m以上20m未満の場合）
（コンクリート10 m³当たり）

コンクリート打設量 (m ³ /基)		250 m ³ 以上 520 m ³ 未満	520 m ³ 以上 700 m ³ 未満
名 称	単位		
土木一般世話役	人	<u>0.5(0.4)</u>	<u>0.4(0.3)</u>
特殊作業員	〃	<u>0.2(0.2)</u>	
型わく工	〃	1.6(1.6)	1.1(1.1)
とび工	〃	0.4(-)	0.3(-)
普通作業員	〃	<u>1.5(1.3)</u>	<u>1.0(0.9)</u>

コンクリート		m ³	10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転		日	0.07(0.07)	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(1)	1(2)
	均しコンクリート打設	〃	7(8)	8(10)
諸雑費率	一般足場	〃	17(14)	21(16)
	手摺先行型枠組足場	〃	27	33

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3－1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

9～11 [略]

(5) 逆T式橋台歩掛

逆T式橋台の施工歩掛は、次表を標準とする。

表3. 8 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ5m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m³／基)			50 m³以上 140 m³未満	140 m³以上 260 m³未満
名 称		単位		
土木一般世話役		人	<u>0. 61 (0. 51)</u>	<u>0. 51 (0. 41)</u>
特殊作業員		〃	<u>0. 22 (0. 22)</u>	
型わく工		〃	2. 2 (2. 2)	1. 7 (1. 7)
とび工		〃	0. 5 (0. 1)	0. 3 (0. 1)
普通作業員		〃	<u>1. 92 (1. 62)</u>	<u>1. 52 (1. 32)</u>
コンクリート		m³	10. 2 (10. 2)	
コンクリートポンプ車運転		日	<u>0. 07 (0. 07)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	4 (4)	4 (5)
	均しコンクリート打設	〃	7 (8)	8 (9)
諸雑費率	一般足場	〃	17 (14)	18 (14)
	手摺先行型枠組足場	〃	25	26

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3－1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

9～12 (注)

コンクリート		m ³	10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転		日	0.06(0.06)	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(1)	1(2)
	均しコンクリート打設	〃	7(8)	8(10)
諸雑費率	一般足場	〃	17(14)	21(16)
	手摺先行型枠組足場	〃	27	33

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3－1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

9～11 [略]

(5) 逆T式橋台歩掛

逆T式橋台の施工歩掛は、次表を標準とする。

表3. 8 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ5m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ ／基)			50 m ³ 以上 140 m ³ 未満	140 m ³ 以上 260 m ³ 未満
名	称	単位		
土木一般世話役		人	<u>0.6(0.5)</u>	<u>0.5(0.4)</u>
特殊作業員		〃	<u>0.2(0.2)</u>	
型わく工		〃	2.2(2.2)	1.7(1.7)
とび工		〃	0.5(0.1)	0.3(0.1)
普通作業員		〃	<u>1.9(1.6)</u>	<u>1.5(1.3)</u>
コンクリート		m ³	10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転		日	<u>0.06(0.06)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	4(4)	4(5)
	均しコンクリート打設	〃	7(8)	8(9)
諸雑費率	一般足場	〃	17(14)	18(14)
	手摺先行型枠組足場	〃	25	26

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3－1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

9～12

表3. 9 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ5m以上7m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

（コンクリート10m³当たり）

コンクリート打設量（m ³ /基）		50 m ³ 以上 90 m ³ 未満	90 m ³ 以上 160 m ³ 未満	160 m ³ 以上 310 m ³ 未満
名 称	単位			
土木一般世話役	人	1.01(0.81)	0.71(0.61)	0.61(0.51)
特殊作業員	〃	0.22(0.22)		
型わく工	〃	3.3(3.3)	2.6(2.6)	2.0(2.0)
とび工	〃	0.8(0.1)	0.6(0.1)	0.4(0.1)
普通作業員	〃	2.72(2.32)	2.22(1.92)	1.72(1.52)
コンクリート	m ³	10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転	日	0.07(0.07)		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(2)	2(2)
	均しコンクリート打設	〃	5(6)	6(7)
諸雑費率	一般足場	〃	13(9)	14(11)
	手摺先行型枠組足場	〃	19	20

（注）1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99m³を標準とする。

9～12

表3. 10 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ7m以上9m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

（コンクリート10m³当たり）

コンクリート打設量（m ³ /基）		70 m ³ 以上 110 m ³ 未満	110 m ³ 以上 210 m ³ 未満	210 m ³ 以上 310 m ³ 未満
名 称	単位			
土木一般世話役	人	1.01(0.81)	0.71(0.61)	0.61(0.51)
特殊作業員	〃	0.22(0.22)		
型わく工	〃	2.6(2.6)	2.3(2.3)	1.8(1.8)
とび工	〃	1.3(0.6)	0.8(0.3)	0.5(0.1)
普通作業員	〃	2.52(2.12)	2.02(1.72)	1.62(1.42)
コンクリート	m ³	10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転	日	0.07(0.07)		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(2)	2(2)
	均しコンクリート	〃	3(4)	5(5)

表3. 9 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ5m以上7m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

（コンクリート10m³当たり）

コンクリート打設量（m ³ /基）		50 m ³ 以上 90 m ³ 未満	90 m ³ 以上 160 m ³ 未満	160 m ³ 以上 310 m ³ 未満
名 称	単位			
土木一般世話役	人	1.0(0.8)	0.7(0.6)	0.6(0.5)
特殊作業員	〃	0.2(0.2)		
型わく工	〃	3.3(3.3)	2.6(2.6)	2.0(2.0)
とび工	〃	0.8(0.1)	0.6(0.1)	0.4(0.1)
普通作業員	〃	2.7(2.3)	2.2(1.9)	1.7(1.5)
コンクリート	m ³	10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転	日	0.06(0.06)		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(2)	2(2)
	均しコンクリート打設	〃	5(6)	6(7)
諸雑費率	一般足場	〃	13(9)	14(11)
	手摺先行型枠組足場	〃	19	20

（注）1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110m³を標準とする。

9～12

表3. 10 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ7m以上9m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

（コンクリート10m³当たり）

コンクリート打設量（m ³ /基）		70 m ³ 以上 110 m ³ 未満	110 m ³ 以上 210 m ³ 未満	210 m ³ 以上 310 m ³ 未満
名 称	単位			
土木一般世話役	人	1.0(0.8)	0.7(0.6)	0.6(0.5)
特殊作業員	〃	0.2(0.2)		
型わく工	〃	2.6(2.6)	2.3(2.3)	1.8(1.8)
とび工	〃	1.3(0.6)	0.8(0.3)	0.5(0.1)
普通作業員	〃	2.5(2.1)	2.0(1.7)	1.6(1.4)
コンクリート	m ³	10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転	日	0.06(0.06)		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(2)	2(2)
	均しコンクリート打	〃	3(4)	5(5)

	打設				
諸雑費率	一般足場	〃	17(11)	17(14)	19(15)
	手摺先行型枠組足場	〃	27	27	29

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

9～12

表3. 11 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ9m以上10m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ /基)			130 m ³ 以上 280 m ³ 未満	280 m ³ 以上 310 m ³ 未満
名 称	単位			
土木一般世話役	人		<u>0.61(0.51)</u>	<u>0.61(0.51)</u>
特殊作業員	〃		<u>0.22(0.22)</u>	
型わく工	〃		2.4(2.4)	1.8(1.8)
とび工	〃		0.7(0.2)	0.5(0.1)
普通作業員	〃		<u>2.12(1.82)</u>	<u>1.62(1.42)</u>
コンクリート	m ³		10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転	日		<u>0.07(0.07)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(2)	2(2)
	均しコンクリート打設	〃	5(6)	5(6)
諸雑費率	一般足場	〃	17(12)	19(15)
	手摺先行型枠組足場	〃	26	30

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

9～12

表3. 12 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ10m以上11m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ /基)			230 m ³ 以上 370 m ³ 未満	370 m ³ 以上 650 m ³ 未満
名 称	単位			

	設				
諸雑費率	一般足場	〃	17(11)	17(14)	19(15)
	手摺先行型枠組足場	〃	27	27	29

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

9～12

表3. 11 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ9m以上10m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ /基)			130 m ³ 以上 280 m ³ 未満	280 m ³ 以上 310 m ³ 未満
名 称	単位			
土木一般世話役	人		<u>0.6(0.5)</u>	<u>0.6(0.5)</u>
特殊作業員	〃		<u>0.2(0.2)</u>	
型わく工	〃		2.4(2.4)	1.8(1.8)
とび工	〃		0.7(0.2)	0.5(0.1)
普通作業員	〃		<u>2.1(1.8)</u>	<u>1.6(1.4)</u>
コンクリート	m ³		10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転	日		<u>0.06(0.06)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(2)	2(2)
	均しコンクリート打設	〃	5(6)	5(6)
諸雑費率	一般足場	〃	17(12)	19(15)
	手摺先行型枠組足場	〃	26	30

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

9～12

表3. 12 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ10m以上11m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ /基)			230 m ³ 以上 370 m ³ 未満	370 m ³ 以上 650 m ³ 未満
名 称	単位			

土木一般世話役		人	<u>0.61(0.51)</u>	<u>0.51(0.41)</u>
特殊作業員		〃	<u>0.22(0.22)</u>	
型わく工		〃	2.2(2.2)	1.6(1.6)
とび工		〃	0.7(0.1)	0.5(0.1)
普通作業員		〃	<u>1.92(1.62)</u>	<u>1.52(1.32)</u>
コンクリート		m ³	10.2(10.2)	
コンクリートポンプ車運転		日	<u>0.07(0.07)</u>	
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(2)	2(3)
	均しコンクリート打設	〃	4(4)	5(6)
諸雑費率	一般足場	〃	17(13)	18(13)
	手摺先行型枠組足場	〃	28	27

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

9～12

表3.13 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ11m以上12m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m³/基)			230 m³以上 320 m³未満	320 m³以上 560 m³未満	560 m³以上 650 m³未満
名	称	単位			
土木一般世話役		人	0.71(0.61)	0.61(0.51)	0.51(0.41)
特殊作業員		〃	0.22(0.22)		
型わく工		〃	2.4(2.4)	1.8(1.8)	1.3(1.3)
とび工		〃	0.8(0.2)	0.5(0.1)	0.3(0.1)
普通作業員		〃	2.12(1.82)	1.72(1.42)	1.32(1.12)
コンクリート		m³	10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転		日	0.07(0.07)		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2(2)	2(3)	3(3)
	均しコンクリート打設	〃	4(4)	3(4)	3(3)
諸雑費率	一般足場	〃	17(13)	18(12)	19(15)
	手摺先行型枠組足場	〃	28	27	29

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上

土木一般世話役	人	<u>0.6(0.5)</u>	<u>0.5(0.4)</u>	
特殊作業員	〃	<u>0.2(0.2)</u>		
型わく工	〃	2.2(2.2)	1.6(1.6)	
とび工	〃	0.7(0.1)	0.5(0.1)	
普通作業員	〃	<u>1.9(1.6)</u>	<u>1.5(1.3)</u>	
コンクリート	m ³	10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.06(0.06)</u>		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	1(2)	2(3)
	均しコンクリート打設	〃	4(4)	5(6)
諸雑費率	一般足場	〃	17(13)	18(13)
	手摺先行型枠組足場	〃	28	27

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上するものとする。

なお、コンクリート1日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

9～12

表3.13 逆T式橋台施工歩掛（構造物高さ11m以上12m未満、翼壁厚0.4m以上0.6m以下の場合）

(コンクリート10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ ／基)			230 m ³ 以上 320 m ³ 未満	320 m ³ 以上 560 m ³ 未満	560 m ³ 以上 650 m ³ 未満
名 称	単位				
土木一般世話役	人		0.7(0.6)	0.6(0.5)	0.5(0.4)
特殊作業員	〃		0.2(0.2)		
型わく工	〃		2.4(2.4)	1.8(1.8)	1.3(1.3)
とび工	〃		0.8(0.2)	0.5(0.1)	0.3(0.1)
普通作業員	〃		2.1(1.8)	1.7(1.4)	1.3(1.1)
コンクリート	m ³		10.2(10.2)		
コンクリートポンプ車運転	日		0.06(0.06)		
雑工種	基礎材敷設転圧	%	2(2)	2(3)	3(3)
	均しコンクリート打設	〃	4(4)	3(4)	3(3)
諸雑費率	一般足場	〃	17(13)	18(12)	19(15)
	手摺先行型枠組足場	〃	28	27	29

(注) 1～7 [略]

8. コンクリートポンプ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3コンクリート工3-1コンクリート工」により別途計上

するものとする。

なお、コンクリート 1 日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

9～12

4 単価表

(1) T形橋脚 10 m³当たり単価表[橋台・橋脚工(1)]

名 称		規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役			人		表 3.2、表 3.4、表 3.5
特殊作業員			〃		〃
型わく工			〃		〃
とび工			〃		〃
普通作業員			〃		〃
コンクリート			m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)
コンクリートポンプ車運転		トラック架装・ブーム式 圧送能力 90 ～110 m ³ /h	日	<u>0.07</u>	〃
雑工種	基礎材敷設 転圧		式	1	表 3.2、表 3.4、表 3.5 必要に応じて計上
	均しコンクリート打設		〃	1	
圧送管組立・撤去費			m3	10	(1)～2 単価表 必要に応じて計上 (注)
養生工(特殊養生)			式	1	必要に応じて計上 (注)
諸雑費			式	1	表 3.2、表 3.4、表 3.5
計					

(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工(特殊養生)を計上した場合は諸雑費の対象としない。

2. 養生工(特殊養生)については、「第3コンクリート工3-1コンクリート工」、「第8仮設工8-8-2雪寒仮囲い工」によるものとする。

(1)～2 圧送管組立・撤去費(橋台・橋脚工) 10 m³当たり単価表

名 称	規 格	単位	数量	摘要
普通作業員		人	0.46×L/B	第3コンクリート工3-1コン

するものとする。

なお、コンクリート 1 日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

9～12

4 単価表

(1) T形橋脚 10 m³当たり単価表[橋台・橋脚工(1)]

名 称		規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役			人		表 3.2、表 3.4、表 3.5
特殊作業員			〃		〃
型わく工			〃		〃
とび工			〃		〃
普通作業員			〃		〃
コンクリート			m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)
コンクリートポンプ車運転		トラック架装・ブーム式 圧送能力 90 ～110 m ³ /h	日	<u>0.06</u>	〃
雑工種	基礎材敷設 転圧		式	1	表 3.2、表 3.4、表 3.5 必要に応じて計上
	均しコンクリート打設		〃	1	
圧送管組立・撤去費			m3	10	(1)～2 単価表 必要に応じて計上 (注)
養生工(特殊養生)			式	1	必要に応じて計上 (注)
諸雑費			式	1	表 3.2、表 3.4、表 3.5
計					

(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工(特殊養生)を計上した場合は諸雑費の対象としない。

2. 養生工(特殊養生)については、「第3コンクリート工3-1コンクリート工」、「第8仮設工8-8-2雪寒仮囲い工」によるものとする。

(1)～2 圧送管組立・撤去費(橋台・橋脚工) 10 m³当たり単価表

名 称	規 格	単位	数量	摘要
普通作業員		人	0.46×L/B	第3コンクリート工3-1コン

				クリート工
諸雑費		式	1	〃
計				

(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲 30mを超えた部分の圧送管延長とする。

2. B：標準日打設量=99 m³/日

(2) 化粧型枠（橋台・橋脚工）100 m²当たり単価表

名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	3.1×0.36	
型わく工		〃	15.7×0.36	
普通作業員		〃	10.0×0.36	
化粧型枠材料費	使い捨てタイプ	m ²		必要量
諸雑費		式	1	
計				

(3) 壁式橋脚 10 m³当たり単価表[橋台・橋脚工（1）]

名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人		表 3.6、表 3.7
特殊作業員		〃		〃
型わく工		〃		〃
とび工		〃		〃
普通作業員		〃		〃
コンクリート		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110 m ³ /h	日	<u>0.07</u>	〃
雑工種	基礎材敷設 転圧	式	1	表 3.6、表 3.7 必要に応じて計上
	均しコンクリート打設	〃	1	
圧送管組立・撤去費		m3	10	(1)～2 単価表 必要に応じて計上 (注)
養生工（特殊養生）		式	1	必要に応じて計上 (注)

				クリート工
諸雑費		式	1	〃
計				

(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲 30mを超えた部分の圧送管延長とする。

2. B：標準日打設量=110 m³/日

(2) 化粧型枠（橋台・橋脚工）100 m²当たり単価表

名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	3.1×0.36	
型わく工		〃	15.7×0.36	
普通作業員		〃	10.0×0.36	
化粧型枠材料費	使い捨てタイプ	m ²		必要量
諸雑費		式	1	
計				

(3) 壁式橋脚 10 m³当たり単価表[橋台・橋脚工（1）]

名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人		表 3.6、表 3.7
特殊作業員		〃		〃
型わく工		〃		〃
とび工		〃		〃
普通作業員		〃		〃
コンクリート		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110 m ³ /h	日	<u>0.06</u>	〃
雑工種	基礎材敷設 転圧	式	1	表 3.6、表 3.7 必要に応じて計上
	均しコンクリート打設	〃	1	
圧送管組立・撤去費		m3	10	(1)～2 単価表 必要に応じて計上 (注)
養生工（特殊養生）		式	1	必要に応じて計上 (注)

諸雑費		式	1	表 3.6、表 3.7
計				

(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工（特殊養生）を計上した場合は諸雑費の対象としない。

2. 養生工（特殊養生）については、「第3コンクリート工3-1コンクリート工」、「第8仮設工8-8-2雪寒仮囲い工」によるものとする。

(4) 逆T式橋台 10 m³当たり単価表[橋台・橋脚工 (1)]

名 称		規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役			人		表 3.8～表 3.13
特殊作業員			〃		〃
型わく工			〃		〃
とび工			〃		〃
普通作業員			〃		〃
コンクリート			m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)
コンクリートポンプ車運転		トラック架装・ブーム式 圧送能力 90 ～110 m ³ /h	日	<u>0.07</u>	〃
雑工種	基礎材敷設 転圧		式	1	表 3.8～表 3.13 必要に応じて計上
	均しコンクリート打設		〃	1	
圧送管組立・撤去費			m3	10	(1)-2 単価表 必要に応じて計上 (注)
養生工（特殊養生）			式	1	必要に応じて計上 (注)
諸雑費			式	1	表 3.8～表 3.13
計					

(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工（特殊養生）を計上した場合は諸雑費の対象としない。

2. 養生工（特殊養生）については、「第3コンクリート工3-1コンクリート工」、「第8仮設工8-8-2雪寒仮囲い工」によるものとする。

3-1-2 橋台・橋脚工 (2)

1 [略]

諸雑費		式	1	表 3.6、表 3.7
計				

(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工（特殊養生）を計上した場合は諸雑費の対象としない。

2. 養生工（特殊養生）については、「第3コンクリート工3-1コンクリート工」、「第8仮設工8-8-2雪寒仮囲い工」によるものとする。

(4) 逆T式橋台 10 m³当たり単価表[橋台・橋脚工 (1)]

名 称		規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役			人		表 3.8～表 3.13
特殊作業員			〃		〃
型わく工			〃		〃
とび工			〃		〃
普通作業員			〃		〃
コンクリート			m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)
コンクリートポンプ車運転		トラック架装・ブーム式 圧送能力 90 ～110 m ³ /h	日	<u>0.06</u>	〃
雑工種	基礎材敷設 転圧		式	1	表 3.8～表 3.13 必要に応じて計上
	均しコンクリート打設		〃	1	
圧送管組立・撤去費			m3	10	(1)-2 単価表 必要に応じて計上 (注)
養生工（特殊養生）			式	1	必要に応じて計上 (注)
諸雑費			式	1	表 3.8～表 3.13
計					

(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工（特殊養生）を計上した場合は諸雑費の対象としない。

2. 養生工（特殊養生）については、「第3コンクリート工3-1コンクリート工」、「第8仮設工8-8-2雪寒仮囲い工」によるものとする。

3-1-2 橋台・橋脚工 (2)

1 [略]

2 施工概要

(1) 橋台・橋脚コンクリート打設歩掛

橋台橋脚工コンクリート打設歩掛は次表を標準とする。

表 2. 1 コンクリート打設歩掛 (人/10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ /基)		50 m ³ 以上
名 称	単位	
土木一般世話役	人	<u>0.07</u>
特殊作業員	〃	<u>0.20</u>
普通作業員	〃	<u>0.27</u>
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.07</u>
諸雑費率	%	4

(注) 1～4

5. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3 コンクリート工 3-1 コンクリート工」により別途計上する。

なお、コンクリート 1 日当たり打設量は、99 m³を標準とする。

6 [略]

(2)～(8) [略]

3 単価表

(1) 橋台・橋脚コンクリート打設 10 m³当たり単価表[橋台・橋脚工 (2)]

名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	<u>0.07</u>	表 2.1
特殊作業員		〃	<u>0.20</u>	〃
普通作業員		〃	<u>0.27</u>	〃
コンクリート		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110 m ³ /h	日	<u>0.07</u>	〃
圧送管組立・撤去費		m3	10	(1)-2 単価表 必要に応じて計上 (注)
養生工		式	1	必要に応じて計上 (注)
諸雑費		式	1	表 2.1
計				

2 施工概要

(1) 橋台・橋脚コンクリート打設歩掛

橋台橋脚工コンクリート打設歩掛は次表を標準とする。

表 2. 1 コンクリート打設歩掛 (人/10 m³当たり)

コンクリート打設量 (m ³ /基)		50 m ³ 以上
名 称	単位	
土木一般世話役	人	<u>0.06</u>
特殊作業員	〃	<u>0.18</u>
普通作業員	〃	<u>0.24</u>
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.06</u>
諸雑費率	%	4

(注) 1～4

5. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「第3 コンクリート工 3-1 コンクリート工」により別途計上する。

なお、コンクリート 1 日当たり打設量は、110 m³を標準とする。

6 [略]

(2)～(8) [略]

3 単価表

(1) 橋台・橋脚コンクリート打設 10 m³当たり単価表[橋台・橋脚工 (2)]

名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	<u>0.06</u>	表 2.1
特殊作業員		〃	<u>0.18</u>	〃
普通作業員		〃	<u>0.24</u>	〃
コンクリート		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110 m ³ /h	日	<u>0.06</u>	〃
圧送管組立・撤去費		m3	10	(1)-2 単価表 必要に応じて計上 (注)
養生工		式	1	必要に応じて計上 (注)
諸雑費		式	1	表 2.1
計				

(注) 1・2 [略]

3-2 鋼橋架設工

(1)～(13) [略]

(14) 鋼橋床版工

1)～4) [略]

5) 養生工

養生歩掛は、次表とする。

養生工歩掛

(100 m²当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	償却率
普 通 作 業 員		人	<u>1.78</u>	
養 生 マ ッ ト		m ²	110	25%

備考 [略]

(15)・(16) [略]

3-3 PC桁架設工

1～4 [略]

5 横組工

(1) [略]

(2) コンクリート工

①・② [略]

③ コンクリート工歩掛

型枠の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。

表5.4 コンクリート工歩掛 (10 m³当たり)

桁 区 分	労 務 (人)				諸雑費率 (%)
	橋りょう世話役	特殊作業員	型枠工	普通作業員	
プレテンションT桁、 ポストテンション桁	<u>3.22</u>	<u>4.44</u>	9.3	<u>10.11(8.33)</u>	9(7)
プレテンション床版 桁	<u>1.78</u>	<u>1.89</u>	2.5	<u>4.33(2.67)</u>	10(5)

(注) 1～4 [略]

5. 1日当たりの打設量は、36 m³を標準とする。

6・7 [略]

(注) 1・2 [略]

3-2 鋼橋架設工

(1)～(13) [略]

(14) 鋼橋床版工

1)～4) [略]

5) 養生工

養生歩掛は、次表とする。

養生工歩掛

(100 m²当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	償却率
普 通 作 業 員		人	<u>1.6</u>	
養 生 マ ッ ト		m ²	110	25%

備考 [略]

(15)・(16) [略]

3-3 PC桁架設工

1～4 [略]

5 横組工

(1) [略]

(2) コンクリート工

①・② [略]

③ コンクリート工歩掛

型枠の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。

表5.4 コンクリート工歩掛 (10 m³当たり)

桁 区 分	労 務 (人)				諸雑費率 (%)
	橋りょう世話役	特殊作業員	型枠工	普通作業員	
プレテンションT桁、 ポストテンション桁	<u>2.9</u>	<u>4.0</u>	9.3	<u>9.1(7.5)</u>	9(7)
プレテンション床版 桁	<u>1.6</u>	<u>1.7</u>	2.5	<u>3.9(2.4)</u>	10(5)

(注) 1～4 [略]

5. 1日当たりの打設量は、40 m³を標準とする。

6・7 [略]

第4 道路維持修繕

4-9-3 橋梁補強工（コンクリート巻立て）

1～3 [略]

4 コンクリート巻立て工

(1)～(3) [略]

(4) 施工歩掛

コンクリート巻立て工における支柱区分毎の歩掛は、次表とする。

表4. 3 施工歩掛（A支柱） (10 m³当たり)

支柱形式		矩形(小判形)支柱			
施工区分		a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
名称	単位				
土木一般世話役	人	<u>3.27</u>	<u>2.88</u>	<u>2.14</u>	<u>1.75</u>
とび工	〃	3.38	3.38	—	—
型わく工	〃	5.39	5.39	5.39	5.39
特殊作業員	〃	<u>1.75</u>	<u>0.48</u>	<u>1.75</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>6.88</u>	<u>6.23</u>	<u>5.13</u>	<u>4.48</u>
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	54(52)	61(58)	16(13)	17(13)

表4. 4 施工歩掛（B支柱） (10 m³当たり)

支柱形式		矩形(小判形)支柱			
施工区分		a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
名称	単位				
土木一般世話役	人	<u>3.12</u>	<u>2.71</u>	<u>2.11</u>	<u>1.70</u>
とび工	〃	2.99	2.99	—	—
型わく工	〃	5.21	5.21	5.21	5.21
特殊作業員	〃	<u>1.82</u>	<u>0.48</u>	<u>1.82</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>6.62</u>	<u>5.93</u>	<u>5.07</u>	<u>4.38</u>
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	52(46)	57(54)	17(14)	18(14)

第4 道路維持修繕

4-9-3 橋梁補強工（コンクリート巻立て）

1～3 [略]

4 コンクリート巻立て工

(1)～(3) [略]

(4) 施工歩掛

コンクリート巻立て工における支柱区分毎の歩掛は、次表とする。

表4. 3 施工歩掛（A支柱） (10 m³当たり)

支柱形式		矩形(小判形)支柱			
施工区分		a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
名称	単位				
土木一般世話役	人	<u>3.24</u>	<u>2.85</u>	<u>2.11</u>	<u>1.72</u>
とび工	〃	3.38	3.38	—	—
型わく工	〃	5.39	5.39	5.39	5.39
特殊作業員	〃	<u>1.70</u>	<u>0.43</u>	<u>1.70</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>6.73</u>	<u>6.08</u>	<u>4.98</u>	<u>4.33</u>
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	54(52)	61(58)	16(13)	17(13)

表4. 4 施工歩掛（B支柱） (10 m³当たり)

支柱形式		矩形(小判形)支柱			
施工区分		a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
名称	単位				
土木一般世話役	人	<u>3.09</u>	<u>2.68</u>	<u>2.08</u>	<u>1.67</u>
とび工	〃	2.99	2.99	—	—
型わく工	〃	5.21	5.21	5.21	5.21
特殊作業員	〃	<u>1.77</u>	<u>0.43</u>	<u>1.77</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>6.47</u>	<u>5.78</u>	<u>4.92</u>	<u>4.23</u>
コンクリートポンプ車運転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	52(46)	57(54)	17(14)	18(14)

表 4. 5 施工歩掛 (C 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		矩形(小判形)支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>2.98</u>	<u>2.55</u>	<u>2.09</u>	<u>1.66</u>
とび工	〃	2.66	2.66	—	—
型わく工	〃	5.05	5.05	5.05	5.05
特殊作業員	〃	<u>1.88</u>	<u>0.48</u>	<u>1.88</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>6.39</u>	<u>5.67</u>	<u>5.01</u>	<u>4.29</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	49(46)	55(51)	17(13)	18(14)

表 4. 6 施工歩掛 (D 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		矩形(小判形)支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>2.87</u>	<u>2.42</u>	<u>2.07</u>	<u>1.62</u>
とび工	〃	2.39	2.39	—	—
型わく工	〃	4.93	4.93	4.93	4.93
特殊作業員	〃	<u>1.92</u>	<u>0.48</u>	<u>1.92</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>6.20</u>	<u>5.46</u>	<u>4.96</u>	<u>4.22</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	48(45)	54(49)	17(13)	18(13)

表 4. 7 施工歩掛 (E 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		矩形(小判形)支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>2.80</u>	<u>2.35</u>	<u>2.06</u>	<u>1.61</u>
とび工	〃	2.20	2.20	—	—

表 4. 5 施工歩掛 (C 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		矩形(小判形)支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>2.95</u>	<u>2.52</u>	<u>2.06</u>	<u>1.63</u>
とび工	〃	2.66	2.66	—	—
型わく工	〃	5.05	5.05	5.05	5.05
特殊作業員	〃	<u>1.83</u>	<u>0.43</u>	<u>1.83</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>6.24</u>	<u>5.52</u>	<u>4.86</u>	<u>4.14</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	49(46)	55(51)	17(13)	18(14)

表 4. 6 施工歩掛 (D 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		矩形(小判形)支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>2.84</u>	<u>2.39</u>	<u>2.04</u>	<u>1.59</u>
とび工	〃	2.39	2.39	—	—
型わく工	〃	4.93	4.93	4.93	4.93
特殊作業員	〃	<u>1.87</u>	<u>0.43</u>	<u>1.87</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>6.05</u>	<u>5.31</u>	<u>4.81</u>	<u>4.07</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	48(45)	54(49)	17(13)	18(13)

表 4. 7 施工歩掛 (E 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		矩形(小判形)支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>2.77</u>	<u>2.32</u>	<u>2.03</u>	<u>1.58</u>
とび工	〃	2.20	2.20	—	—

型わく工	〃	4.88	4.88	4.88	4.88
特殊作業員	〃	<u>1.95</u>	<u>0.48</u>	<u>1.95</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>6.09</u>	<u>5.34</u>	<u>4.95</u>	<u>4.20</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	45(42)	51(47)	17(13)	18(13)

表4. 8 施工歩掛 (F支柱) (10 m³当たり)

支 柱 形 式		矩形(小判形)支柱			
施 工 区 分		a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
名 称	単 位				
土木一般世話役	人	<u>2.73</u>	<u>2.27</u>	<u>2.05</u>	<u>1.59</u>
とび工	〃	2.01	2.01	—	—
型わく工	〃	4.80	4.80	4.80	4.80
特殊作業員	〃	<u>1.97</u>	<u>0.48</u>	<u>1.97</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>5.96</u>	<u>5.19</u>	<u>4.92</u>	<u>4.15</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	44(41)	50(46)	17(13)	18(13)

表4. 9 施工歩掛 (G支柱) (10 m³当たり)

支 柱 形 式		矩形(小判形)支柱			
施 工 区 分		a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
名 称	単 位				
土木一般世話役	人	<u>2.62</u>	<u>2.14</u>	<u>2.03</u>	<u>1.55</u>
とび工	〃	1.75	1.75	—	—
型わく工	〃	4.67	4.67	4.67	4.67
特殊作業員	〃	<u>2.03</u>	<u>0.48</u>	<u>2.03</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>5.79</u>	<u>4.99</u>	<u>4.88</u>	<u>4.08</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	41(37)	46(42)	17(13)	18(13)

型わく工	〃	4.88	4.88	4.88	4.88
特殊作業員	〃	<u>1.90</u>	<u>0.43</u>	<u>1.90</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>5.94</u>	<u>5.19</u>	<u>4.80</u>	<u>4.05</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	45(42)	51(47)	17(13)	18(13)

表4. 8 施工歩掛 (F支柱) (10 m³当たり)

支 柱 形 式		矩形(小判形)支柱			
施 工 区 分		a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
名 称	単 位				
土木一般世話役	人	<u>2.70</u>	<u>2.24</u>	<u>2.02</u>	<u>1.56</u>
とび工	〃	2.01	2.01	—	—
型わく工	〃	4.80	4.80	4.80	4.80
特殊作業員	〃	<u>1.92</u>	<u>0.43</u>	<u>1.92</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>5.81</u>	<u>5.04</u>	<u>4.77</u>	<u>4.00</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	44(41)	50(46)	17(13)	18(13)

表4. 9 施工歩掛 (G支柱) (10 m³当たり)

支 柱 形 式		矩形(小判形)支柱			
施 工 区 分		a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
名 称	単 位				
土木一般世話役	人	<u>2.59</u>	<u>2.11</u>	<u>2.00</u>	<u>1.52</u>
とび工	〃	1.75	1.75	—	—
型わく工	〃	4.67	4.67	4.67	4.67
特殊作業員	〃	<u>1.98</u>	<u>0.43</u>	<u>1.98</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>5.64</u>	<u>4.84</u>	<u>4.73</u>	<u>3.93</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	41(37)	46(42)	17(13)	18(13)

表 4. 10 施工歩掛 (H支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		矩形(小判形)支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>2.54</u>	<u>2.05</u>	<u>2.02</u>	<u>1.53</u>
とび工	〃	1.55	1.55	—	—
型わく工	〃	4.58	4.58	4.58	4.58
特殊作業員	〃	<u>2.05</u>	<u>0.48</u>	<u>2.05</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>5.65</u>	<u>4.84</u>	<u>4.84</u>	<u>4.03</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	38(36)	43(41)	17(13)	18(13)

表 4. 11 施工歩掛 (I 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		円形支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>4.36</u>	<u>3.92</u>	<u>3.34</u>	<u>2.90</u>
とび工	〃	3.04	3.04	—	—
型わく工	〃	4.50	4.50	4.50	4.50
特殊作業員	〃	<u>1.92</u>	<u>0.48</u>	<u>1.92</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>6.52</u>	<u>5.78</u>	<u>4.94</u>	<u>4.20</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	53(49)	58(55)	18(15)	20(16)

表 4. 12 施工歩掛 (J 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		円形支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>4.17</u>	<u>3.62</u>	<u>3.34</u>	<u>2.79</u>
とび工	〃	2.47	2.47	—	—

表 4. 10 施工歩掛 (H支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		矩形(小判形)支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>2.51</u>	<u>2.02</u>	<u>1.99</u>	<u>1.50</u>
とび工	〃	1.55	1.55	—	—
型わく工	〃	4.58	4.58	4.58	4.58
特殊作業員	〃	<u>2.00</u>	<u>0.43</u>	<u>2.00</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>5.50</u>	<u>4.69</u>	<u>4.69</u>	<u>3.88</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	38(36)	43(41)	17(13)	18(13)

表 4. 11 施工歩掛 (I 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		円形支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>4.33</u>	<u>3.89</u>	<u>3.31</u>	<u>2.87</u>
とび工	〃	3.04	3.04	—	—
型わく工	〃	4.50	4.50	4.50	4.50
特殊作業員	〃	<u>1.87</u>	<u>0.43</u>	<u>1.87</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>6.37</u>	<u>5.63</u>	<u>4.79</u>	<u>4.05</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	53(49)	58(55)	18(15)	20(16)

表 4. 12 施工歩掛 (J 支柱) (10 m³当たり)

支柱形式 施工区分		円形支柱			
名称	単位	a 施工	b 施工	c 施工	d 施工
土木一般世話役	人	<u>4.14</u>	<u>3.59</u>	<u>3.31</u>	<u>2.76</u>
とび工	〃	2.47	2.47	—	—

型わく工	〃	4.30	4.30	4.30	4.30
特殊作業員	〃	<u>2.24</u>	<u>0.48</u>	<u>2.24</u>	<u>0.48</u>
普通作業員	〃	<u>6.28</u>	<u>5.37</u>	<u>5.00</u>	<u>4.09</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>	<u>0.51</u>
諸雑費率	%	46(43)	53(50)	18(14)	20(15)

(注) 1～7 〔略〕

5 施工歩掛

(1)～(4) 〔略〕

(5) コンクリート工

コンクリートの打設・養生にかかる施工歩掛は、次表とする。なお、コンクリート使用量については、コンクリート巻立て工による。

表5. 5 施工歩掛(10 m³当たり)

名 称	規 格	単位	数量
土木一般世話役		人	<u>0.26</u>
特殊作業員		〃	<u>0.48</u>
普通作業員		〃	<u>1.48(0.89)</u>
コンクリートポンプ車 運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力 65～85 m ³ /h	日	<u>0.51</u>
諸雑費率		%	6(3)

(注) 1～3 〔略〕

6 単価表

(1)～(5) 〔略〕

(6) コンクリート工 (適用範囲外コンクリート巻立て工) 10 m³当たり単価表

名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	<u>0.26</u>	表 5.5
特殊作業員		〃	<u>0.48</u>	〃
普通作業員		〃		〃
コンクリート		m ³	10.4	式 4.1
コンクリートポンプ 車運転	トラック架装・ブー ム式 圧送能力 65～ 85 m ³ /h	日	<u>0.51</u>	表 5.5 機械損料
養生工 (特殊養生)		式	1	必要に応じて 計上(注)
諸雑費		〃	1	表 5.5

型わく工	〃	4.30	4.30	4.30	4.30
特殊作業員	〃	<u>2.19</u>	<u>0.43</u>	<u>2.19</u>	<u>0.43</u>
普通作業員	〃	<u>6.13</u>	<u>5.22</u>	<u>4.85</u>	<u>3.94</u>
コンクリートポンプ車運 転	日	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>	<u>0.46</u>
諸雑費率	%	46(43)	53(50)	18(14)	20(15)

(注) 1～7 〔略〕

5 施工歩掛

(1)～(4) 〔略〕

(5) コンクリート工

コンクリートの打設・養生にかかる施工歩掛は、次表とする。なお、コンクリート使用量については、コンクリート巻立て工による。

表5. 5 施工歩掛(10 m³当たり)

名 称	規 格	単位	数量
土木一般世話役		人	<u>0.23</u>
特殊作業員		〃	<u>0.43</u>
普通作業員		〃	<u>1.33(0.80)</u>
コンクリートポンプ車 運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力 65～85 m ³ /h	日	<u>0.46</u>
諸雑費率		%	6(3)

(注) 1～3 〔略〕

6 単価表

(1)～(5) 〔略〕

(6) コンクリート工 (適用範囲外コンクリート巻立て工) 10 m³当たり単価表

名 称	規 格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	<u>0.23</u>	表 5.5
特殊作業員		〃	<u>0.43</u>	〃
普通作業員		〃		〃
コンクリート		m ³	10.4	式 4.1
コンクリートポンプ 車運転	トラック架装・ブー ム式 圧送能力 65～ 85 m ³ /h	日	<u>0.46</u>	表 5.5 機械損料
養生工 (特殊養生)		式	1	必要に応じて 計上(注)
諸雑費		〃	1	表 5.5

計			
---	--	--	--

(注) 1～2 [略]

4-10 橋梁地覆補修工

1～2 [略]

3 施工歩掛

(1)～(2) [略]

(3) コンクリート工

コンクリート工は、人力による打設、型枠（側部及び底板部）の製作、設置・撤去、はく離剤塗布及び養生作業の歩掛は次表を標準とする。

表 3. 3 コンクリート工歩掛（10 m³当たり）

名 称	規 格	単位	数量
土木一般世話役		人	<u>2.07</u>
型枠工		〃	5.6
特殊作業員		〃	<u>1.33</u>
普通作業員		〃	<u>6.98(6.42)</u>
諸雑費率		%	11(10)

(注) 1～2 [略]

計			
---	--	--	--

(注) 1～2 [略]

4-10 橋梁地覆補修工

1～2 [略]

3 施工歩掛

(1)～(2) [略]

(3) コンクリート工

コンクリート工は、人力による打設、型枠（側部及び底板部）の製作、設置・撤去、はく離剤塗布及び養生作業の歩掛は次表を標準とする。

表 3. 3 コンクリート工歩掛（10 m³当たり）

名 称	規 格	単位	数量
土木一般世話役		人	<u>2.0</u>
型枠工		〃	5.6
特殊作業員		〃	<u>1.2</u>
普通作業員		〃	<u>6.7(6.2)</u>
諸雑費率		%	11(10)

(注) 1～2 [略]